

(別紙1) 施設紹介

①	<b>特別養護老人ホームうみべの家</b>		所在地	東茨城郡大洗町大貫町255-5	
居室のタイプ	ユニット型		平均要介護度	3.9	
入所者数	50名		職員数	55名	
設備状況 (腰痛予防関連)	リフト	天井走行リフト(6台)、床走行リフト(2台)、起立式リフト(4台)			
	スライディングボード	12枚	スライディングシート	6枚	
	その他	はねあげ式車いす、超低床電動ベッド			
PR	<p>年2回腰痛アンケートを実施しており、腰痛の有訴者の低減が数字に表われており、また腰痛に起因する退職者は見られません。リフト等のサポートツールを使用することにより、異業種からの入職者やシニア世代の入職者の定着化の一助になっています。また、入居者の心身の状態にあわせた移乗介助の選択肢の幅が広がっています。</p>				

②	<b>特別養護老人ホームこほく</b>		所在地	土浦市菅谷町タカノス1168-1	
居室のタイプ	ユニット型		平均要介護度	3.7	
入所者数	70名		職員数	87名	
設備状況 (腰痛予防関連)	リフト	床走行リフト(2台)、床走行移乗機ヘルパー育(2台)、			
	スライディングボード	9枚	スライディングシート	8枚	
	その他	スライディンググローブ、はねあげ式車いす、立位アシスト車いす、マッスルスーツ、低床電動ベッド			
PR	<p>「集約」をテーマに、各課協力のもとに「こほくで自分らしく暮らしたい」「こほくで自分らしく働きたい」とお互いが思える環境づくりに、皆で取り組んでいます。大切な人財の労働災害防止に努めつ為に、リフト・ボード・シート等のノーリフティング用品だけでなく、マニュアルを動画にしたり、24時間シートを基に、適切なサービス提供に向けて記録システムを活用し、仕事の見える化を図っています。職員の介護負担軽減、利用者の重度化予防に向けて色々なことを合わせ技で行っている中の一つが「腰痛予防」であり、そろそろ一本が取れればという状況です。</p> <p>今後は皆様との学や交流が深まる事を楽しみに、こほくも務めて参りたいと思っています。</p>				

③	<b>青嵐荘特別養護老人ホーム</b>		所在地	結城市七五三場210-1	
居室のタイプ	従来型		平均要介護度	3.54	
入所者数	100名		職員数	59名	
設備状況 (腰痛予防関連)	リフト	床走行リフト(2台)			
	スライディングボード	8枚	スライディングシート	10枚	
	その他	腰HAL、マッスルスーツ(7台)			
PR	<p>当施設では、腰痛予防モデル施設として、施設の全職員が腰痛の心配なく笑顔で働ける事を目標として取り組んでおります。そのために職員がいつでもどこでもスマホで確認できる動画化したマニュアルを作成しています。また「リフト」等の使用・選定を行うと同時に、「HAL」や「マッスルスーツ」といった介護支援ロボットの利用によって、より負担の少ない介護方法が統一して行える職場環境づくりに努めております。関心がおありでしたら、遠慮なく当施設にご連絡ください。</p>				

## (別紙2) 施設紹介

④	<b>特別養護老人ホームサン豊浦</b>		所在地	日上市川尻町字稻荷作758-27	
居室のタイプ	従来型		平均要介護度	4.0	
入所者数	62名		職員数	89名	
設備状況 (腰痛予防関連)	リフト	床走行リフト(2台)、スタンディングリフト(3台)			
	スライディングボード	4枚	スライディングシート	4枚	
	その他	フレックスボード(2枚)、見守りセンサー付きベッド(4台)			
PR	<p>当施設では自立支援介護と看取りケアを主に取り組んでいます。利用者様の自立や尊厳を守るため、日常生活の中に生活リハビリを取り入れたり、トイレでの排泄を行っています。最期の時まで、本人らしい生活が少しでも続けられるようにサポートしています。また、職員の腰痛予防の取り組みとして、福祉用具を使用したり、利用者様個別に合った介助方法を学びながら、働きやすい職場づくりを目指しています。</p>				

⑤	<b>特別養護老人ホーム松寿園</b>		所在地	鹿嶋市武井1956-3	
居室のタイプ	ユニット型、従来型		平均要介護度	4.2	
入所者数	100名		職員数	87名	
設備状況 (腰痛予防関連)	リフト	床走行リフト(3台)、入浴用リフト(2台)、			
	スライディングボード	2枚	スライディングシート	13枚	
	その他	はねあげ式車いす、超低床電動ベッド、低床電動ベッド			
PR	<p>ご利用される皆様の安全安心に加え、『人生100年』と言われる中、来るべき職員の高齢化に備え、元気に仕事が続けられるよう腰痛予防対策に力を入れております。ただ、一部の『抵抗勢力?』の力は強く、更なる理解と技術の伝播に苦心の毎日です。このような悩みは多分どの施設においても共通することではないかと考えます。ぜひ、情報を共有しながらお互いによりよい施設づくりができるような交流をしませんか。</p>				

⑥	<b>特別養護老人ホーム桜の郷元気</b>		所在地	東茨城郡茨城町桜の郷231-7	
居室のタイプ	ユニット型		平均要介護度	3.51	
入所者数	70名		職員数	80名	
設備状況 (腰痛予防関連)	リフト	入浴用4台、移動式4台式			
	スライディングボード	4枚	スライディングシート	8枚	
	その他	入浴リフト用安楽キャリー8台・離床センサー・超低床電動ベッド			
PR	<p>誰もが住み慣れた家や地域で暮らし続けたい、こんな当たり前の願いを実現させる為に「地域と共に暮らし地域に繋げるサービスの実践」という理念を掲げています。経営理念の中には泰仁会は職員の生活を保障し健全な職場づくりをしますという文面があります。腰痛予防もその一つの重要なカテゴリとして今後も継続して取り組み、誰もが安心して働くことができる職場を当施設は目指していきます。</p>				